

津波災害に備えて

津波と避難行動

津波が陸に上がってくる時の速度は、1秒間に約10m程度(人が全速力で走る速さ)であるといわれており、津波が目前に迫ってくると逃げるのが困難です。津波警報を見聞きしたら即座に避難を開始しましょう。

震源が陸に近い場合には、津波警報が発表される前に津波が押し寄せることもあるかもしれません。海岸や河川付近にいて「地震による大きな揺れ」や「弱くても長い揺れ」を感じたときは、津波の警報を待たずに直ちに高台などに避難することを心掛けましょう。また、興味本位で津波を見に海岸や河川に行くことは絶対にしてはいけません！

1 一瞬にして襲いかかる大津波。地震が起きたら高い場所へ避難！

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、東北地方の太平洋沿岸を中心に広い範囲で従来の想定を上回る津波が襲来し、甚大な被害が発生しました。沖縄県は、四方を海に囲まれた島嶼であり、かつ、海拔5m未満の海岸沿いの低地に、居住地や産業の多くが集中しています。近年では大きな津波被害は発生していないものの、1771年(明和8年)に発生した八重山地震による津波(明和の大津波)で1万人もの犠牲者が出たとの記録もあります。津波被害が予測される地域では、地震発生と同時にまず海岸から少しでも遠い高台へ避難することが原則です。



2 津波警報・注意報について

■津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

	予想される波の高さ		とるべき行動	想定される被害
	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現		
大津波警報	10m超(10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。(10mを超える津波により木造家屋が流失)
	10m(5m<高さ≤10m)			
	5m(3m<高さ≤5m)			
津波警報	3m(1m<高さ≤3m)	高い		標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。
津波注意報	1m(20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。

- 震源が陸地に近いと津波警報が津波の襲来に間に合わないことがあります。「揺れたら避難」を徹底しましょう。
- 津波は沿岸の地形などの影響により局所的に予想より高くなる場合があります。より高い場所を目指して避難しましょう。
- 地震発生後、予想される津波の高さが20cm未満で被害の心配がない場合、または津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合には、「津波予報(若干の海面変動)」を発表します。

3 津波の速さ

津波は海の深いところではジェット機ぐらいの速さで伝わります。海が浅くなる海岸近くでは遅くなるかわりに、波が急に高くなります。津波はとても速いので、津波を見てから逃げては間に合いません。強い揺れを感じたり、津波警報を聞いたとらとにかく早く逃げましょう。



4 高台まで避難する時間がない場合

津波の到達が差し迫り、高台や指定された津波避難場所まで避難する時間がない場合は、近くの頑丈な高い建物(鉄筋コンクリート造)に避難しましょう。



5 弱い揺れでも津波に注意！

揺れが弱くても大きな津波が発生することもあります。また、過去には、遠く離れた南米で発生した地震による津波が、沖縄を含む日本の広い範囲に到達し大きな被害が生じました。津波警報を見聞きしたら、直ちに海岸を離れ、高台などに避難しましょう。



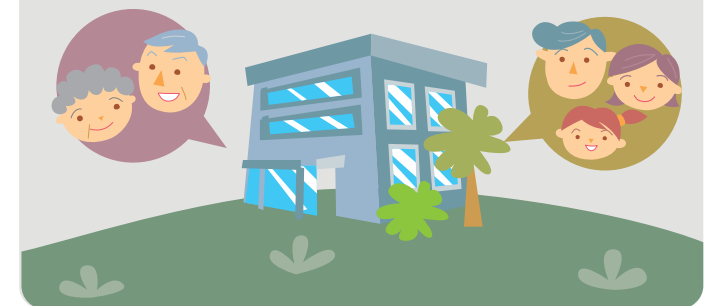
6 徒歩での避難を心掛けましょう

皆が車を使って避難すると渋滞が発生し、大変危険な状況になることが予想されます。健常者は徒歩(走る)による避難を基本とし、お隣近所協力して避難するよう心掛けましょう。



7 津波は繰り返し襲ってくる

津波は繰り返し襲ってきます。津波警報が発表されている間は、海岸や河川、低地帯には近づかないでください。



【災害情報の入手について】

地震などの災害発生時には、津波の有無などの情報を素早く確認する必要があります。災害情報の収集は、防災行政無線のほか、自ら主体となって、テレビやラジオなどから情報を収集することがとても大切です。防災行政無線は、停電対策などを施していますが、大規模な災害時にはどのような事情が発生しているかわかりません。また、情報を収集・入手することが困難な場合は、念のための避難を心掛けましょう。

